

四国初のインバウンド保育園留学の実現！教育×観光モデルとして、台湾・東アジアからの中期滞在を創出し、地域経済と事業者の基盤強化へ。

採択事業者名

株式会社キッチンハイク

コンソーシアム構成員

ゆめの森こども園 | Como's House Dogo | Guest House Denchi



勉強会の実施概要

コンソ内部のみ		含む外部	
実施回数の累計	6	実施回数の累計	11
参加人数のユニーク累計	10	参加人数のユニーク累計	40

代表的な実施事例

狙いとゴール	観光×教育の滞在型プログラムを確立し、地域経済を活性化 インバウンド家族向けに「保育園留学」を提供し、長期滞在・地域消費を促進
実施の成果	問い合わせ増加・予約獲得・地域事業者の連携強化 台湾・シンガポールを中心に関心層を特定し、宿泊・保育園との協力体制を構築
実施アジェンダ 協議内容	受け入れ施設の拡充・予約最適化・自治体支援 保育園・宿泊施設の受け入れ枠拡大、行政支援の活用、デジタル予約導線の改善
参加者の一例	教育意識の高い海外家族・長期滞在希望者が中心 台湾、アメリカ、フィリピン家族、オーストラリアのワーケーション層も関心あり
次年度以降の 想定アクション	受け入れエリア拡大・予約率向上・経済効果最大化 3エリア体制で受け入れ強化、Web予約の最適化、広告戦略見直しで予約率改善

<JPE全体 合計>											
年度	台湾	シンガポール	韓国	アメリカ	オーストラリア	その他	合計	台湾	シンガポール	韓国	その他
2024-04-01	10,875	8,400	8,400	10,875	8,757	10,875	48,882	4,800	1,000	300	6,100
2024-10-01	8,800	11,840	10,740	8,800	11,740	7,750	59,970	671	5,541	1,037	8,049
2024-11-01	8,750	14,840	11,070	10,800	8,400	7,810	61,670	800	8,800	1,037	10,637
2024-12-01	8,750	13,800	7,800	10,800	7,400	8,740	57,490	8,800	8,800	2,000	19,600
2024-01-01	8,800	14,800	8,750	10,875	7,400	8,800	60,525	8,800	8,800	1,037	18,637

<松山PR 合計>											
年度	台湾	シンガポール	韓国	アメリカ	オーストラリア	その他	合計	台湾	シンガポール	韓国	その他
2024-04-01	10	12	16	32	8	34	102	4	2	3	21
2024-10-01	300	80	80	87	72	30	659	10	10	10	30
2024-11-01	400	100	100	120	60	100	980	10	10	10	30
2024-12-01	400	100	100	120	60	100	980	10	10	10	30
2024-01-01	400	100	100	120	60	100	980	10	10	10	30



データ活用・協議の具体例

重要指標例

松山の提案数は全国平均を超えるペースで推移し、さらなる成長が期待！松山の提案数は全国5ヶ月間の提案数の約5.7%を占める。募集期間が半年ながら全国平均を超える水準を記録し、成約率も安定。全国5ヶ月間の成約数と比較しても健闘し、受け入れ枠の拡大でさらなる成長余地あり。次年度は西予「コナントインターナショナル」、今治「今治幼稚園」での実装が確定し、エリア拡大による予約数増を見込む。関心層を確実に提案・成約へつなげ、松山から南予広域へと拡大する持続可能な受け入れモデルを構築する。

実装前

実装後

問い合わせデータ不足で、国別・属性別の関心傾向が不明
広告配信は国内実績ベースで、インバウンド向けターゲット最適化が未実施
LP(ランディングページ)動線の検証不足で、流入・離脱データが未収集
各国の教育文化・旅行傾向の分析不足

問い合わせデータを分析し、松山のターゲット層を特定
台湾(8%):リピーター多、長期滞在志向
シンガポール(12%):教育重視、英語対応関心大
韓国(5%以下):親子体験重視、単独保育には慎重
アメリカ・オーストラリア:地方生活体験に関心
LP閲覧～予約の流れを分析し、流入経路最適化を開始

広告のターゲット設定が広範囲で、予約につながる層が不明
予約管理の工数負担が大きく、業務効率が低い
保育園のスケジュール調整が煩雑で、受け入れ枠が確保しづらい

予約管理システム導入(一時預かり保育の書類手続き簡素化)で対応可能件数40%増
広告ROI可視化、業務効率化に成功
受け入れハードルを分析し、宿泊費・スケジュール調整を最適化

問い合わせから予約までの導線が長く、途中離脱が多い
予約・手続きフローが紙・Web混在で煩雑
価格帯や宿泊ニーズの不一致で、予約成立が低い

ターゲット別提案を強化
台湾・シンガポール:教育+長期滞在
韓国:親子体験型プログラム
欧米:英語対応施設の拡充
予約導線の最適化で成約率向上を目指す

自治体・地域事業者との協議が少なく、拡大戦略が未確立
受け入れ地域の拡大が進まず、宿泊施設の確保が困難

西予市(コナント)、今治市(今治幼稚園)での実装決定。1月自治体勉強会開催(今治・松山・宇和島・松前)。観光+教育の融合モデルを他地域へ展開。松山はリピーター層・教育重視層に特に刺さった。今後は国別・滞在スタイルごとのニーズを細分化し、持続可能な「保育園留学」モデルの確立を目指す。

代表的な実施事例

一時預かり保育の書類手続き簡素化:Web完結化によりスムーズな予約フローを実現。
①予約時の手続き負担を軽減。事前の紙書類提出を不要化し、オンラインで全情報を入力・送信可能に。予約完了後の追加提出書類を削減し、保護者の負担を軽減。②必要情報のデータベース化。過去の申請情報を自動保存・再利用できるシステムを導入。繰り返し利用するユーザーの再申請作業を最小化。③多言語対応の強化。英語・中国語対応を配置し、海外家族の利用ハードルを低減。入力時の誤認識や不備を減らし、園側の確認作業を効率化。④書類の統一フォーマット化。園ごとに異なるフォーマットを統一し、共通のデジタル書類として管理。保護者は1回の入力で複数園への申請が可能。⑤緊急時の対応スピード向上。既往症・緊急連絡先を事前登録し、園・医療機関との即時共有が可能に。緊急対応が必要なケースでの対応速度を向上。⑥成約後の業務負担軽減。予約ページで手続きを完結させることで、成約後の書類対応を効率化。